

令和4年度 仙台高等専門学校 学生募集要項

出願書類添付

推薦	願書受付期間	令和3年12月21日(火)～令和3年12月27日(月)
	作文・面接日	令和4年1月12日(水)
	判定結果の通知	令和4年1月24日(月)15時(予定)
	入学確約書提出期限	令和4年1月31日(月)
学力	願書受付期間	令和4年1月24日(月)～令和4年1月27日(木)
	検査日	令和4年2月13日(日)
	入学意思確認書提出期限	令和4年3月2日(水)
帰国生 特別選抜	願書受付期間	令和4年1月24日(月)～令和4年1月27日(木)
	検査日	令和4年2月13日(日)
	入学意思確認書提出期限	令和4年3月2日(水)
合格者発表日	令和4年2月24日(木)15時(予定)	
入学に関する説明会	令和4年3月4日(金)	
入学手続	令和4年3月10日(木)・11日(金)	

令和3年 7月



独立行政法人 国立高等専門学校機構

仙台高等専門学校
National Institute of Technology, Sendai College

問合せ先

広瀬キャンパス

〒989-3128

あやし
仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

TEL : 022-391-5542 (学務課入試係)

FAX : 022-391-6146

名取キャンパス

〒981-1239

めでしま
名取市愛島塩手字野田山48番地

TEL : 022-381-0254 (学生課教務係)

FAX : 022-381-0267

E-mail nyushi@sendai-nct.ac.jp ホームページ <https://www.sendai-nct.ac.jp/>

【教育理念】

高度に複合化した産業界で技術開発の中核を担う実践的・創造的な能力を有し、次世代のものづくり技術者として国際的に通用する、人間性豊かな人材の養成を通じて、科学技術と人間社会の調和的発展に寄与する。

【教育目標】

主体性と協調性をもつ人間性豊かな人材の養成
広い視野をもつ実践的で創造的な技術者の養成
地域や国際社会に貢献できる技術者の養成

【養成する人材像】

総合工学科

主体性と協調性をもつ人間性豊かな人材、広い視野をもつ実践的で創造的な技術者、地域や国際社会に貢献できる技術者

I類：近い専門分野に特化した情報・電子系の多種多様な授業を選択できるカリキュラムを採用した3コース

情報システムコース

ソフトウェア技術を核として情報・電子分野の知識と技術を身に付け、情報社会の発展に貢献できる技術者

情報通信コース

電気通信技術を核として情報・電子分野の知識と技術を身に付け、情報社会の発展に貢献できる技術者

知能エレクトロニクスコース

エレクトロニクスを核として情報・電子分野の知識と技術を身に付け、創造的なものづくりの発展に貢献できる技術者

II類：ものづくりの幅広い専門分野にまたがり、各コースの専門性を深化させるとともに、希望に応じて他分野の知識習得ができるカリキュラムを採用した3コース

ロボティクスコース

ロボティクス技術を核として機械・電気・電子・情報分野の知識と技術を身に付け、創造的なものづくりの発展に貢献できる技術者

マテリアル環境コース

地球環境保護の視点及びマテリアルサイエンスの知識と技術を身に付け、多様なマテリアルの開発と工業製品への応用により社会の持続的発展に貢献できる技術者

機械・エネルギーコース

機械工学、電気工学、材料工学分野を柱とする多種多様なエネルギー利用に関する要素技術やシステムの知識と技術を身に付け、複合・融合的なエネルギー技術による社会生活の発展に貢献できる技術者

III類：建築士の資格取得を重視し1年生からの建築デザインの専門教育を充実させたカリキュラムを採用した単独コース

建築デザインコース

建築デザインに関わる技術を核として計画・設計・環境・構造の知識と技術を身に付け、創造的なものづくりの発展に貢献できる技術者

目 次

I アドミッションポリシー	1	IV 追試験	12
II 募集人員	1	1. 追試験の受験要件等	12
III 選抜方法	1	2. 追試験日等の日程	12
推薦による入学者の選抜	2	V 「学力検査による選抜」における最寄り地等 受験制度について	13
1. 出願資格	2	VI 入学時に必要な費用等	14
2. 出願期間及び提出先	2	1. 入学手続きに必要な費用	14
3. 出願書類等及び出願手続	2	2. 授業料と奨学金制度	14
4. 志望類の選択について	3	VII 学力検査による入学者の選抜を受験した 者の入試成績の開示について	16
5. 選抜の方法	4	1. 申請者	16
6. 作文・面接の日時及び受験地	4	2. 開示内容	16
7. 判定結果の通知	4	3. 申請期間	16
8. 入学確約書の提出	4	4. 申請に必要な書類	16
9. 合格者の発表	5	5. 申請方法	16
10. 推薦による選抜に合格とならなかった 受験者の取扱い	5	6. 開示の方法	16
11. その他の注意事項	5	7. 問合せ・申請先	17
学力検査による入学者の選抜	6	VIII その他	17
1. 出願資格	6	推薦書記入上の注意事項	18
2. 出願期間及び提出先	6	調査書記入上の注意事項	19
3. 出願書類等及び出願手続	6	検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から 振り込む場合の注意点	21
4. 志望類の選択について	7		
5. 選抜の方法	7		
6. 学力検査の日時及び受験地	8		
7. 合格者の発表	8		
8. 入学意思確認書の提出	8		
9. その他の注意事項	8		
帰国生特別選抜	9		
1. 出願資格	9		
2. 出願期間及び提出先	9		
3. 出願書類等及び出願手続	9		
4. 志望類の選択について	10		
5. 選抜の方法	10		
6. 学力検査等の日時及び受験地	10		
7. 合格者の発表	11		
8. 入学意思確認書の提出	11		
9. その他の注意事項	11		

《 添 付 書 類 》

- 入学願書、写真票、受験票
- 推薦書
- 調査書
- 検定料振込依頼書
- 検定料振込済証明書貼付票
- ラベル票
- 受験票返送用封筒
- 出願書類送付用封筒

I アドミッションポリシー

本校の入学者に期待される人間像及び入学選抜の基本方針は、次のとおりです。

1. 入学者に期待される人間像

- 1) 技術者として活躍しようという意欲とそれを実現できる能力のある人
- 2) 科学技術に興味・関心がある人
- 3) 自ら考えて行動し、粘り強く努力する人
- 4) 他人への思いやりがあり、責任感のある人

2. 入学選抜の基本方針

- 1) 中学校卒業程度の基礎的な学力を身に付けているかどうかを重視します。
- 2) 自ら考えて行動し、粘り強く努力する姿勢、科学技術への興味・関心、他人への思いやりや責任感のある人かどうかを考慮して評価します。
- 3) さらに推薦による選抜においては、筋道を立てて自分の考えを相手に伝える能力も評価の対象とします。

II 募集人員

学 科 名	入学定員	キャンパス名	類・コース名	推 薦 に よる選抜	学力検査に よる 選 抜	帰 国 生 特別選抜
総合工学科	280名	広瀬キャンパス	I類(情報・電子系) ・情報システムコース ・情報通信コース ・知能エレクトロニクスコース	60名	60名	若干名*
		名取キャンパス	II類(機械・電気・材料系) ・ロボティクスコース ・マテリアル環境コース ・機械・エネルギーコース	60名	60名	若干名*
			III類(建築系) ・建築デザインコース	20名	20名	若干名*

- (1) 選抜は類単位で行い、第2学年進級時にコースを決定します。
- (2) 推薦による選抜において、合格者数が募集人員に満たない場合には、その欠員分は学力検査による選抜の募集人員に加えます。
- (3) *は、学力検査による選抜の募集人員に含まれます。
- (4) 入学定員には、タイ政府奨学金留学生受入れ事業により入学する若干名が含まれます。

III 選抜方法

入学者の選抜は、**推薦による選抜**、**学力検査による選抜**及び**帰国生特別選抜**の三つの方法で行います。なお、インフルエンザウイルスや新型コロナウイルス等の感染症等を理由として、受験できなかった場合の対応として、追試験を実施します。詳細は12ページを参照してください。

推薦による入学者の選抜

1. 出願資格

推薦による入学者の選抜に志願できる者は、次の各条件に該当する者で、在籍学校長から推薦され、且つ、合格した場合には入学を確約できるものとします。

(1) 次のいずれかに該当する者

① 令和4年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込みの者

② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月に修了見込みの者

(2) 基本的な生活習慣ができており、自ら考えて行動し、粘り強く努力する者

(3) 科学技術に興味・関心があり、将来、国際的に活躍するエンジニアになりたい者

(4) 教科以外の活動（学生会活動、部活動、その他校内外での諸活動）にも意欲的に取り組む意志のある者

(5) 調査書の各記録が優良であり、選択科目を除く9教科の3年間の「学習記録」の評定（一律5段階評定）の合計が108以上であること。

※ 出願資格(1) ②で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、令和3年12月1日（水）までに学務課入試係へ、電話等により照会してください。

2. 出願期間及び提出先

(1) 出願期間 令和3年12月21日（火）から令和3年12月27日（月）【必着】
（12月25日（土）～12月26日（日）を除きます。）

(2) 受付時間 9時から16時

(3) 提出先 仙台高等専門学校 学務課入試係

〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号（広瀬キャンパス）

3. 出願書類等及び出願手続

(1) 志願者は、次の書類等を整え、在籍学校を経て、本校所定の出願書類送付用封筒により提出してください。

出 願 書 類 等	摘 要
入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
受 験 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 出願の3か月以内に撮影した写真（上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cm、カラー・白黒いずれも可）を所定の位置に貼付してください。
推 薦 書	本校所定の様式を使用し、在籍学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードできます。
調 査 書	本校所定の様式を使用し、在籍学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードできます。

検 定 料	<p>16,500円</p> <p>本校所定の振込依頼書に必要事項を記入の上、金融機関の窓口にて振り込んでください。振込後、「検定料振込済証明書」を「検定料振込済証明書貼付票」に貼付してください。</p> <p>また、ゆうちょ銀行をご利用の場合は、本校所定の振込依頼書を使用することができませんので、<u>21ページの「検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」</u>を参照してください。</p> <p>ATMは証明書が発行されないため使用できません。</p> <p>なお、納付済の検定料は、次の場合のみ検定料を返還しますので、入試係までお問い合わせください。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定料を納付したが出願しなかった又は出願が受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に納付した場合
ラ ベ ル 票	記入上の注意に留意の上、必要事項を記入してください。
受 験 票 返 送 用 封 筒	<p>本校所定の受験票返送用封筒に、志願者又は在籍校の郵便番号、住所及び氏名を記入し、374円分の切手を貼付してください。</p> <p>(※在籍校において、複数人分まとめて返送希望の場合は、切手代が異なりますので、事前に学務課入試係へ連絡してください。)</p>
出 願 書 類 送 付 用 封 筒	本校所定の出願書類送付用封筒に必要事項を記入してください。

(2) 出願及び受験上の注意事項

- ① 郵送での出願は、必ず本校所定の出願書類送付用封筒により「速達簡易書留郵便」にて、**令和3年12月27日(月)16時まで**に到着するようにしてください。
 なお、複数の志願者がいる場合は、志願者ごとに本校所定の出願書類送付用封筒に入れ、それを一括して在籍学校の封筒に同封して「推薦出願書類在中」と朱書きの上、「速達簡易書留郵便」で送付してください。
- ② 受験票は、入学願書の受付後に発送します。令和4年1月6日(木)まで受験票が未着の場合は、学務課入試係に問い合わせてください。また、選抜当日は、必ず受験票を携行してください。
- ③ 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所(連絡先)に変更が生じた場合は、速やかに学務課入試係に申し出てください。
- ④ 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。また、受理した出願書類等は返還しません。
- ⑤ 身体等に障がいがある者で、受験上及び修学上特別な配慮を要すると思われる場合は、令和3年12月8日(水)までに学務課入試係へ連絡してください。
- ⑥ 令和4年度入学者選抜試験出願者で、その主たる家計支持者が、令和3年度に災害救助法の適用があった地域に居住して被災した場合には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、検定料の振込みは行わないでください。
 詳細は、本校ホームページに掲載しますので、出願書類提出時に関係書類を添えて申請してください。

4. 志望類の選択について

推薦による選抜では、一つの類のみ選択できます。

5. 選抜の方法

推薦による選抜は、在籍学校長から提出された推薦書、調査書、作文及び面接の結果を総合判定して行います。

なお、作文の課題は当日出題します。検査時間は1時間とし、文字数は600字以内とします。また、面接は10分～15分程度で行います。

6. 作文・面接の日時及び受験地

日 時 令和4年1月12日(水) 10時から(受付は9時～9時30分)

10:00	11:00	12:00
作文	休憩	面接

受験地 第1志望の類があるキャンパス

類・コース	受験地
I類(情報・電子系) 情報システムコース 情報通信コース 知能エレクトロニクスコース	【広瀬キャンパス】 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号
II類(機械・電気・材料系) ロボティクスコース マテリアル環境コース 機械・エネルギーコース	【名取キャンパス】 名取市愛島塩手字野田山48番地
III類(建築系) 建築デザインコース	

7. 判定結果の通知

令和4年1月24日(月) 15時(予定)に、判定結果の通知書を在籍学校長宛てに発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ(<https://www.sendai-nct.ac.jp/>)に合格内定者の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス等による合否の照会には一切応じません。

8. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、令和4年1月31日(月)までに、在籍学校を経て「入学確約書」を学務課入試係へ提出してください。入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

9. 合格者の発表

令和4年2月24日(木)15時(予定)に、合格者へ「合格通知書」を発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ (<https://www.sendai-nct.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス等による合否の照会には一切応じません。

10. 推薦による選抜に合格とならなかった受験者の取扱い

推薦による選抜は、第1志望類について行います(第2志望、第3志望については行いません)。

推薦による選抜に不合格となった場合は、「学力検査による入学者の選抜」を受験することができます。学力検査による選抜は、Ⅰ類、Ⅱ類及びⅢ類の中で、第1志望から第3志望まで選択し受験することができます。また、受験地も選択することができます。

推薦による選抜に不合格となった場合に学力検査による選抜の受験を希望する者は、入学願書の所定の欄にその旨を記載し、**志望類(第1志望から第3志望まで)**と**学力検査受験地**を入学願書に記入のうえ、出願してください。推薦による選抜の出願の際に、これらの事項を記入しておく必要がありますので注意してください。

なお、この場合は、提出書類(検定料を含む。)を再度提出する必要はありません。

学力検査当日は、推薦による選抜の際に使用した「受験票」を持参してください。

※ただし、推薦による選抜の出願の際から、志望類(第1志望から第3志望まで)を変更する場合は、新たに出願(検定料を含む。)を行う必要があります。

11. その他の注意事項

(1) 合格者に対する**入学に関する説明会及び入学意思確認の面談**を令和4年3月4日(金)に行いますので、保護者同伴で出席してください。説明会及び面談会場は、合格した類のキャンパスとなります。合格通知書の郵送の際にお知らせしますので確認してください。

なお、当日の欠席者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

(2) **入学手続は、令和4年3月10日(木)及び11日(金)を予定しています。**詳細については入学に関する説明会の際に説明します。

なお、この期間に入学手続を行わない者は、入学を許可しません。

(3) その他、出願書類の請求及び出願に関し、不明な点がある場合は、学務課入試係まで問い合わせてください。

学力検査による入学者の選抜

1. 出願資格

- (1) 中学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
 - (2) 中学校に準ずる学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
 - (3) 義務教育学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
 - (4) 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
 - (5) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
 - (6) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和4年3月までに修了見込みの者を含む）
 - (7) 文部科学大臣の指定した者
 - (8) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - (9) その他本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ※ 出願資格(5)～(9)で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、令和4年1月13日（木）までに本校学務課入試係へ、電話等により照会してください。

2. 出願期間及び提出先

- (1) 出願期間 令和4年1月24日（月）から令和4年1月27日（木）【必着】
- (2) 受付時間 9時から16時
- (3) 提出先 仙台高等専門学校 学務課入試係
〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号（広瀬キャンパス）

3. 出願書類等及び出願手続

- (1) 志願者は、次の書類等を整え、在籍（出身）学校を経て、本校所定の出願書類送付用封筒により提出してください。

出 願 書 類 等	摘 要
入 学 願 書	本校所定用の紙に必要事項を記入してください。
受 験 票	本校所定用の紙に必要事項を記入してください。
写 真 票	本校所定用の紙に必要事項を記入してください。 出願の3か月以内に撮影した写真（上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cm、カラー・白黒いずれも可）を所定の位置に貼付してください。
調 査 書	本校所定の様式を使用し、在籍（出身）学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードできます。
検 定 料	16,500円 本校所定の振込依頼書に必要事項を記入の上、 金融機関の窓口にて振り込んでください。 振込後、「検定料振込済証明書」を「検定料振込済証明書貼付票」に貼付してください。 また、ゆうちょ銀行をご利用の場合は、本校所定の振込依頼書を使用することができませんので、 <u>21ページの「検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」</u> を参照してください。 ATMは証明書が発行されないため使用できません。 なお、納付済の検定料は、次の場合のみ検定料を返還しますので、入試係までお問い合わせください。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。 ・検定料を納付したが出願しなかった又は出願が受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に納付した場合
ラ ベ ル 票	記入上の注意に留意の上、必要事項を記入してください。
受 験 票 返 送 用 封 筒	本校所定の受験票返送用封筒に、志願者又は在籍（出身）校の郵便番号、住所及び氏名を記入し、374円分の切手を貼付してください。 （※在籍（出身）校において、複数人分まとめて返送希望の場合は、切手代が異なりますので、事前に学務課入試係へ連絡してください。）
出 願 書 類 送 付 用 封 筒	本校所定の出願書類送付用封筒に必要事項を記入してください。

(2) 出願及び受験上の注意事項

- ① 郵送での出願は、必ず本校所定の出願書類送付用封筒により「速達簡易書留郵便」にて、**令和4年1月27日(木) 16時まで**に到着するようにしてください。
なお、複数の志願者がいる場合は、志願者ごとに本校所定の出願書類送付用封筒に入れ、それを一括して在籍(出身)学校の封筒に同封して「**学力出願書類在中**」と朱書きの上、「**速達簡易書留郵便**」で送付してください。
- ② 受験票は、入学願書の受付後に発送します。令和4年2月4日(金)まで受験票が未着の場合は、学務課入試係にお問い合わせください。また、検査当日は、必ず受験票を携行してください。
- ③ 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所(連絡先)に変更が生じた場合は、速やかに学務課入試係に申し出てください。
- ④ 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。また、受理した出願書類等は返還しません。
- ⑤ 身体等に障がいがある者で、受験上及び修学上特別な配慮を要すると思われる場合は、令和4年1月13日(木)までに学務課入試係へ連絡してください。
- ⑥ 令和4年度入学者選抜試験出願者で、その主たる家計支持者が、令和3年度に災害救助法の適用があった地域に居住していて被災した場合には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、検定料の振込みは行わないでください。
詳細は、本校ホームページに掲載しますので、出願書類提出時に関係書類を添えて申請してください。

4. 志望類の選択について

学力検査による選抜は、第1志望から第3志望(第2志望、第3志望のある場合)までで行いますので、必ず入学願書の所定の欄に志望する類をⅠ類、Ⅱ類及びⅢ類から選択し、記入してください。第2、第3志望のない場合は欄内に斜線を引いてください。

なお、第2、第3志望の記入がなく、欄内に斜線もない場合は、第2、第3志望はないものとみなします。

5. 選抜の方法

- (1) 学力検査による選抜は、学力検査及び在籍(出身)学校長から提出された調査書を総合判定して行います。
- (2) 学力検査は、全ての教科をマークシート方式で行います。**黒鉛筆(HB)を必ず持参**してください。
ただし、不測の事態により、学力検査開始時刻の繰り下げ等の措置をとる場合は、記述式で行うことがあります。
- (3) 出題する教科は、国語、社会、数学、理科及び英語の5教科です。
- (4) 各教科の配点は100点です。ただし、数学の得点を2倍して選抜します。

6. 学力検査の日時及び受験地

年 月 日	時 間	教 科	受 験 地
令和4年 2月13日(日)	9:30～10:20	理 科	【広瀬キャンパス】 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号
	10:50～11:40	英 語	【名取キャンパス】 名取市愛島塩手字野田山48番地
	12:10～13:00	数 学	学力検査においては、本校会場の他に全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。 詳細は13ページをご参照してください。
	13:50～14:40	国 語	
	15:10～16:00	社 会	

- * 学力検査当日の受付は、8時30分から9時まで行います。
- * 学力検査は、本校各キャンパスもしくは「最寄り地等」（13ページ参照）で受験することができます。本校での受験を希望する場合は、入学願書等の受験地欄の「仙台高専」に丸を付け、キャンパス名を記入してください。最寄り地等受験制度の利用を希望する場合は、入学願書等の受験地欄の「最寄り地等」に丸を付け、機構ホームページの「会場一覧」を参照し、事前相談の結果、受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記載してください。

7. 合格者の発表

令和4年2月24日(木)15時(予定)に、合格者へ「合格通知書」を発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ (<https://www.sendai-nct.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス等による合否の照会には一切応じません。

8. 入学意思確認書の提出

学力検査による選抜に合格した者は、令和4年3月2日(水)までに「入学意思確認書」を学務課入試係へ提出してください。

また、入学意思確認書の提出の有無を在籍(出身)学校長に連絡してください。

なお、入学意思確認書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

9. その他の注意事項

- (1) 合格者に対する入学に関する説明会及び入学意思確認の面談を令和4年3月4日(金)に行いますので、保護者同伴で出席してください。説明会及び面談会場は、合格した類のキャンパスです。合格通知書の郵送の際にお知らせしますので確認してください。

なお、当日の欠席者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

- (2) 入学手続は、令和4年3月10日(木)及び11日(金)を予定しています。詳細については入学に関する説明会の際に説明します。

なお、この期間に入学手続を行わない者は、入学を許可しません。

- (3) その他、出願書類の請求及び出願に関し、不明な点がある場合は、学務課入試係まで問い合わせてください。

帰国生特別選抜

1. 出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、且つ、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けたもの（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、出願時点で帰国後2年以内のもの）で、次のいずれかに該当するものとする。

- (1) 中学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 中学校に準ずる学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 義務教育学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む）
- (4) 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む）
- (5) 外国において、学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を卒業（修了）した者（令和4年3月に卒業見込み（修了見込み）の者を含む）
- (6) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和4年3月までに修了見込みの者を含む）
- (7) その他本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

※ 出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、令和4年1月13日（木）までに本校学務課入試係へ、電話等により照会してください。

2. 出願期間及び提出先

- (1) 出願期間 **令和4年1月24日（月）から令和4年1月27日（木）【必着】**
- (2) 受付時間 9時から16時
- (3) 提出先 仙台高等専門学校 学務課入試係
〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号（広瀬キャンパス）

3. 出願書類等及び出願手続

- (1) 志願者は、次の書類等を整え、本校所定の出願書類送付用封筒により提出してください。

出 願 書 類 等	摘 要
入 学 願 書	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
受 験 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。
写 真 票	本校所定の用紙に必要事項を記入してください。 出願の3か月以内に撮影した写真（上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cm、カラー・白黒いずれも可）を所定の位置に貼付してください。
調 査 書	<u>本校所定の様式を使用し、在籍（出身）学校長が作成してください。</u> ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードできます。
検 定 料	16,500円 本校所定の振込依頼書に必要事項を記入の上、 金融機関の窓口にて振り込んでください。 振込後、「検定料振込済証明書」を「検定料振込済証明書貼付票」に貼付してください。 また、ゆうちょ銀行をご利用の場合は、本校所定の振込依頼書を使用することができませんので、 <u>21ページの「検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」を参照してください。</u> ATMは証明書が発行されないため使用できません。 なお、納付済の検定料は、次の場合のみ検定料を返還しますので、入試係までお問い合わせください。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。 ・検定料を納付したが出願しなかった又は出願が受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に納付した場合
海外在住状況説明書	本校所定の様式に必要事項を記入してください。 ※様式は、本校ホームページからダウンロードしてください。
ラベル票	記入上の注意に留意の上、必要事項を記入してください。
受験票返送用封筒	本校所定の受験票返送用封筒に、志願者又は在籍（出身）校の郵便番号、住所及び氏名を記入し、374円分の切手を貼付してください。 (※在籍（出身）校において、複数人分まとめて返送希望の場合は、切手代が異なりますので、事前に学務課入試係へ連絡してください。)

出願書類送付用封筒	本校所定の出願書類送付用封筒に必要事項を記入してください。
その他	日本国籍を有しない者は、市町村長が発行する「住民票の写し」等、永住者の在留資格がわかるものを提出してください。

(2) 出願及び受験上の注意事項

- ① 郵送での出願は、必ず本校所定の出願書類送付用封筒により「帰国生特別選拔出願書類在中」と朱書きの上、「速達簡易書留郵便」にて、令和4年1月27日（木）16時まで到着するようにしてください。
- ② 受験票は、入学願書の受付後に発送します。令和4年2月4日（金）まで受験票が未着の場合は、学務課入試係に問い合わせてください。また、検査当日は、必ず受験票を携行してください。
- ③ 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類受理後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所（連絡先）に変更が生じた場合は、速やかに学務課入試係に申し出てください。
- ④ 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。また、受理した出願書類等は返還しません。
- ⑤ 身体等に障がいがある者で、受験上及び修学上特別な配慮を要すると思われる場合は、令和4年1月13日（木）までに学務課入試係へ連絡してください。
- ⑥ 令和4年度入学者選抜試験出願者で、その主たる家計支持者が、令和3年度に災害救助法の適用があった地域に居住していて被災した場合には、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、検定料の振込みは行わないでください。
詳細は、本校ホームページに掲載しますので、出願書類提出時に関係書類を添えて申請してください。

4. 志望類の選択について

帰国生特別選抜では、一つの類のみ選択できます。

5. 選抜の方法

- (1) 帰国生特別選抜は、学力検査、在籍（出身）学校長から提出された調査書及び面接の結果を総合判定して行います。
- (2) 学力検査は、全ての教科をマークシート方式で行います。黒鉛筆（HB）を必ず持参してください。
ただし、不測の事態により、学力検査開始時刻の繰り下げ等の措置をとる場合は、記述式で行うことがあります。
- (3) 出題する教科は、国語、数学、理科及び英語の4教科です。
- (4) 各教科の配点は100点です。ただし、数学の得点を2倍して選抜します。
- (5) 面接は、20分程度で行います。

6. 学力検査等の日時及び受験地

年月日	時間	教科	受験地
令和4年 2月13日 (日)	9:30~10:20	理科	受験地は、第1志望の類があるキャンパスになります。 【広瀬キャンパス】 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号 【名取キャンパス】 名取市愛島塩手字野田山48番地
	10:50~11:40	英語	
	12:10~13:00	数学	
	13:50~14:40	国語	
	15:10~	面接	

* 学力検査当日の受付は、8時30分から9時まで行います。

7. 合格者の発表

令和4年2月24日(木) 15時(予定)に、合格者へ「合格通知書」を送付します。

また、同時刻以降に本校ホームページ (<https://www.sendai-nct.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス等による合否の照会には一切応じません。

8. 入学意思確認書の提出

学力検査による選抜に合格した者は、令和4年3月2日(水)までに「入学意思確認書」を学務課入試係へ提出してください。

また、入学意思確認書の提出の有無は、必要に応じて、在籍(出身)学校長に連絡してください。

なお、入学意思確認書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

9. その他の注意事項

(1) 合格者に対する入学に関する説明会及び入学意思確認の面談を令和4年3月4日(金)に行いますので、保護者同伴で出席してください。説明会及び面談会場は、合格した類のキャンパスです。合格通知書の郵送の際にお知らせしますので確認してください。

なお、当日の欠席者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

(2) 入学手続は、令和4年3月10日(木)及び11日(金)を予定しています。詳細については入学に関する説明会の際に説明します。

なお、この期間に入学手続を行わない者は、入学を許可しません。

(3) その他、出願書類の請求及び出願に関し、不明な点がある場合は、学務課入試係まで問い合わせてください。

IV 追 試 験

1. 追試験の受験要件等

- (1) ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）
第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
- (2) アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとする。
- (3) アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

2. 追試験日等の日程

推薦 (追試験)	作文・面接日	令和4年 1月29日(土)
	判定結果の通知	令和4年 2月 4日(金) 15時(予定)
	入学確約書提出期限	令和4年 2月10日(木)
学力・帰国生 (追試験)	検 査 日	令和4年 2月27日(日)
	入学意思確認書提出期限	令和4年 3月15日(火)
合格者発表日(追試験)		令和4年 3月 9日(水) 15時(予定)

*その他詳細については、出願書類提出後に改めてお知らせします。

V 「学力検査による選抜」における最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。(本校での受験を希望する場合は、事前相談は不要です)。

【事前相談問い合わせ先】

窓 口：仙台高等専門学校 学務課入試係

電 話：022-391-5542

相談期間：令和3年11月2日（火）～12月6日（月）

最寄り地等受験制度 会場一覧掲載先（機構ホームページ）

: <https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>



※希望する会場の受入可否については、令和3年12月15日（水）までにお知らせいたします。

※「推薦による選抜」、「帰国生特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

(機構ホームページ)

VI 入学時に必要な費用等

1. 入学手続き時に必要な費用

区 分	金 額	備 考
入 学 料	84,600 円	入学手続き時のみ納付
計	84,600 円	

* 入学手続 令和4年3月10日（木）～ 11日（金）

(参考) 入学時に必要となるその他の費用（令和3年度）

区 分	金 額	備 考
後 援 会	入 会 金	10,000 円 入会時のみ納付（兄弟等で在学生がいる場合には、不要です。）
	会 費	32,000 円 年額（日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金保護者負担金を含みます。）
その他諸経費	教材・教科書代等 約 45,000 円 ～65,000 円	年額（類により異なります。）
学 生 会	入 会 金	2,500 円
	会 費	7,000 円 学生会（キャンパスごとに学生が自発的な活動を行うための団体）の学生負担金
合 計	約 96,500 円 ～116,500 円	

2. 授業料と奨学金制度

区 分	金 額	備 考
授 業 料	234,600 円 (年額)	前期分（117,300 円）を5月に納付 後期分（117,300 円）を10月に納付（前後期一括納付も可）。 ただし、授業料改定が行われた場合には改定時から新授業料が適用されます。 また、高等学校等就学支援金（*）の受給資格認定を受けることにより、実際の納付額は一定額を減じた額となります。

* 高等学校等就学支援金制度とは、家庭の状況にかかわらず、全ての意思のある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会を作るため、国の費用により、生徒の授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。

国立高等専門学校（第1学年～第3学年）の学生で定められた所得判定基準（年収910万円程度）未満の世帯が就学支援金支給の対象となり、月額9,900円（年額118,800円）が支給されます。支給期間は、原則として通算36月です。なお、保護者等（学生の親権者等）の所得に応じて就学支援金の加算または、未支給となることがあります。

(参考)入学料・授業料の支援について

入学前1年以内において、学資負担者の死亡又は風水害等の災害を受けたことにより入学料の納付が困難であると認められる場合には、本人の願い出により選考の上、入学料を免除、又はその徴収を猶予する制度があります。

授業料については、第1～3学年では、国の費用により学生の授業料に充てる高等学校等就学支援金制度により、保護者等の所得に応じて、就学支援金が助成されます。第4・5学年では、「大学等における修学の支援に関する法律」の公布・施行により、令和2年度以降、大学等の高等教育機関に入学する学生を対象として、家計基準・学力基準の条件を満たす方は、授業料の減免措置に加え、日本学生支援機構の給付型奨学金（原則返還不要）の支給を受けることができます（高等教育の修学支援新制度）。本校はこれらの支援を行う対象機関として認定されました。また、経済的理由により、授業料の納付が困難であり、且つ、学業優秀と認められる者、又は風水害等による災害を受け納付が困難と認められる者には、本人の願い出により選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を猶予する制度があります。

《日本学生支援機構奨学金制度》

人物・学業共に特に優れ、経済的理由により著しく修学困難な者を対象とした奨学制度です。奨学金貸与月額は次のとおりです。

令和3年度第1～3学年の額
自宅通学 10,000円又は21,000円から選択
自宅外通学 10,000円又は22,500円から選択
*貸与月額は第4学年に進級した際に増額になります。

[申請方法]

毎年4月に奨学生の募集を行います。掲示板に募集案内を掲示しますので、その案内により申請してください。

*奨学金は、卒業後に月賦又は月賦・半年賦併用のいずれかで返還することになります。

このほか、地方公共団体や民間団体の奨学制度もあります。

(参考)寮生の費用(令和3年度)

松韻寮【広瀬キャンパス】

区分	金額	備考
寄宿料	700円又は800円	月額(2人部屋700円、1人部屋800円)
共益費	9,500円	月額
給食費	約36,630円	月額(日額1,221円(3食)、食費を30日分として算定。閉寮期間中の給食費は徴収しません。)
寮生会費	7,000円	年額
保護者会費	2,000円	年額
合計(月額)	約46,830円	寮生会費及び保護者会費は除く。

萩花寮【名取キャンパス】

区 分	金 額	備 考
入 寮 費	2,000 円	入寮時のみ納付
寄 宿 料	700 円又は800 円	月額(2 人部屋 700 円、1 人部屋 800 円)
共 益 費	6,800 円	月額(ただし3 月分は徴収しません。)
給 食 費	約 36,630 円	月額(日額 1,221 円(3 食)、食費を30 日分として算定。閉寮期間中の給食費は徴収しません。)
保 護 者 会 費	1,200 円	年額
合 計(月 額)	約 44,130 円	入寮費及び保護者会費は除く。

Ⅶ 学力検査による入学者の選抜を受験した者の入試成績の開示について

受験者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

1. 申請者

学力検査による選抜の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)

2. 開示内容

- (1) 学力検査の科目別得点
- (2) 総得点
- (3) 志望類の合格最低点

(注) 推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので、注意してください。

3. 申請期間

令和4年3月14日(月)から4月22日(金)(消印有効)までとします。
(土曜日、日曜日及び祝日を除き、9:00~12:00、13:00~16:00)

4. 申請に必要な書類

- (1) 仙台高等専門学校入試成績開示申請書(本校ホームページからダウンロードできます。)
- (2) 本校受験票
- (3) 返信用封筒(開示通知書送付用。長型3号の封筒に、本人の郵便番号、住所(入学願書に記載されている住所に限る。)及び氏名を明記の上、404円分の切手を貼付してください。)

5. 申請方法

開示を請求する受験者本人が来校し、本校の受験票(コピーは不可)を提示し、学務課入試係又は学生課教務係の窓口で申請してください。

遠隔地に居住する等の理由で本人が来校することができない場合は、郵便でも受け付けますので、本校の受験票(コピーは不可)を同封してください。受験票は入試成績開示通知書と一緒に返送します。

6. 開示の方法

請求者本人に、「入試成績開示通知書」を郵送することにより開示します。(3週間程度日数がかかる場合があります。)

7. 問合せ・申請先

I 類（情報・電子系）： 学務課入試係（広瀬キャンパス）

II 類（機械・電気・材料系）、III 類（建築系）： 学生課教務係（名取キャンパス）

VIII その他

本校をよく知りたい方は、来校し見学されることをお勧めします。

来校の際は、説明や案内をしますので、事前に次の問合せ先へ連絡してください。

不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

【問合せ先】

I 類（広瀬キャンパス：学務課入試係）

〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

TEL 022-391-5542

FAX 022-391-6146

E-mail nyushi@sendai-nct.ac.jp

II 類、III 類（名取キャンパス：学生課教務係）

〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山48番地

TEL 022-381-0254

FAX 022-381-0267

E-mail kyomu@sendai-nct.ac.jp

【個人情報に関する取扱いについて】

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにのみ利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (5) 学生証の作成

推薦書記入上の注意事項

- I 推薦書の記入に当たっては、ただ単に「まじめである」、「よく活動する」というような概略的、抽象的な記入ではなく、具体的事実に基づいて記入してください。
- II 記入に当たっては、楷書で、黒又は青のボールペンを使用し、数字は算用数字を用いてください。また、本校様式と同様であれば、パソコン等で作成したものでも提出可能です。
(様式は本校ホームページからダウンロードできます。)
- III 推薦理由記入上の注意
1. **志望の動機・理由及び志望類に対する適性・興味・関心等**
本人の志望類に対する動機、適性、意欲等、推薦される根拠となった特別な理由を具体的に記入してください。
 2. **人物・生活態度等**
本人の人物、性格、生活態度、健康状態、趣味等について、特に他の者と違う経験などの特徴的な点を具体的に記入してください。
 3. **その他の参考事項**
上記以外について、特記する事項があれば記入してください。

調査書記入上の注意事項

- I ※印欄を除き、黒又は青のボールペンを使用して記入してください。
また、本校様式をホームページからダウンロードし、パソコン等で作成したのもでも提出可能です。(宮城県公立高等学校入学者選抜の様式と異なりますので、ご注意願います。)
- II 調査書には、令和3年12月31日(見込み)までの事項を記入してください。
- III 各欄記入上の注意
1. 「各教科の学習の記録」の欄について
第1、2学年の評定については、生徒指導要録(5段階評定のもの)から転記し、第3学年の評定については、公立高等学校入学者選抜に関する成績一覧表に記載する評定と同じものを記入してください。10段階評定の場合は、その旨を欄外に記入してください。
既卒業者については、生徒指導要録から転記してください。
 2. 「総合的な学習の時間の記録」の欄について
学習活動及び学習評価の観点の中で顕著な事項や成長の様子を生徒指導要録に基づき総合的に記入してください。
 3. 「行動の記録」の欄について
第3学年について記入してください。項目ごとにその趣旨に照らして「十分満足できる状況にあると判断される場合」に○印を記入してください。
 4. 「特別活動等の記録」の欄について
以下のいずれかにおいて特に優れたことがあれば、具体的に記述してください。
(※必ず学年も記述してください)
中学校の①学級活動、②生徒会活動、③学校行事、④その他において、リーダー等として活動してきた実績のある者。又は、継続的に努力した実績のある者。
例：学級副委員長(○年次)、委員会副委員長(○年次)、クラブ副部長(○年次)
 5. 「スポーツ活動、文化活動、社会活動、ボランティア活動等の記録」の欄について
これら各部門のいずれかにおいて特に優れたことがあれば、具体的に記述してください。
又、継続的に努力した実績のある場合も記述してください。
(※必ず学年も記述してください)
 - (1) スポーツ活動
中体連等の運動競技会において、優秀な成績を収めるなど、体育的能力が特に優れている者。又は、継続的に努力した実績のある者。
例：区・市・郡大会における上位入賞(○年次)
野球部に所属し、継続的に努力した(○年次～○年次)

(2) 文化活動

芸術作品展示会や発表会等の文化的活動において、優秀な成績を収めるなど、特に優れている者。又は、継続的に努力した実績のある者。

例：市・郡の展示会や発表会等での入賞（○年次）
美術部に所属し、継続的に努力した（○年次～○年次）

(3) 社会活動

校内外において長期間にわたり奉仕活動に携わり、その活動が顕著な者等

例：校内・その他での表彰（○年次）

(4) ボランティア活動

校内外において長期間にわたり奉仕活動に携わり、その活動が顕著な者等

例：校内・その他での表彰（○年次）

6. 「欠席の状況」の欄について

事由の欄には、各学年において欠席日数が7日以上の場合は、主な理由等を記入してください。

7. 「その他の事項」の欄について

この欄には、次の項目で特記すべきことがあれば、該当する事項を適宜番号で示し、生徒指導要録等に基づき記入してください。

- (1) 就学中の転・編入学に関すること
- (2) 各教科の学習状況に関すること
- (3) 行動の記録に関すること
- (4) 健康状態に関すること（特に疾病など）
- (5) 進路に関すること
- (6) その他